

——高木憲司・杉本健郎・NPO法人医療的ケアネット編——

医療的ケア児者の24時間支援

特定（3号）研修の経験と課題・いかに拡散するか

★出版記念シンポジウム★

——全国各地の第3号研修（特定の者）の経験交流・討論——

2012年4月からの社会福祉士及び介護福祉法等の改正により、これまで医療行為とされてきた一部医療的ケア（吸引、経管栄養）が一定の研修（特定の者の場合は3号研修）の後、福祉職、教育職などの非医療職が実施することが可能になりました。研修機関登録や介護職員等の認定業務等は都道府県が担当しています。教育分野では、教育委員会が主体になって、すでに全国で四分の三以上の都道府県で研修が定期的に行われてきています。しかし、大半の地域の就学前の乳幼児や卒後の通所事業所等では、医療的ケアを必要としている障害児者が受けとめられていません。

全国のこれまで研修に取り組んできた地域の具体的な方法と問題点について情報の交換とともに、今後、全国の隅々まで医療的ケアの必要な障害児者が、自分たちの住む地域で安心・安全な日常生活をおくれるよう支援する方策を討論したいと思います。

2014年 **11月23日**（日）

◎会 場：京都アスニー 3階 第8研修室（会場地図は裏面）

◎時 間：13：00～17：00（受付開場 12：30）

◎参加費：会員 1000円・非会員 1500円

（シンポ申込時に入会されると会員扱いの参加になります）

●基調提案＝司会兼コーディネーター NPO法人 医療的ケアネット理事長 杉本 健郎

●基調講演：今、どうしたら3号研修がひろがるか
前厚生労働省専門官・和洋女子大学准教授 高木憲司

●現状と課題：教育と福祉現場＝各地からの報告と討論
——研修が進んでいる地域から学び、各地に拡げる。

①千葉／②東京／③神奈川／④京都・乙訓／⑤大阪ほか

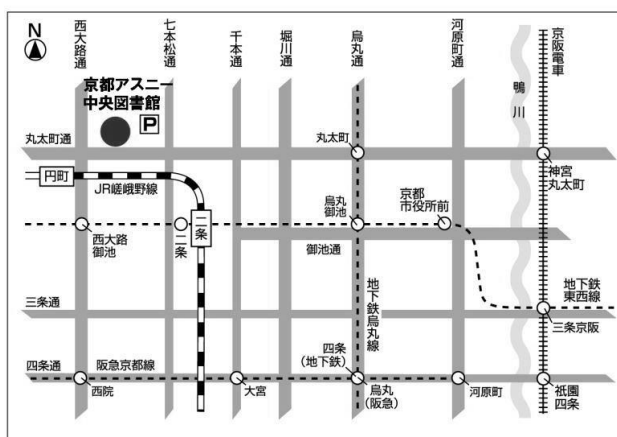
●フロア発言交えて討論

主催：NPO法人医療的ケアネット

〒601-8382 京都府京都市南区吉祥院石原上川原町 21 番地 TEL. 075-693-6604 FAX. 075-693-6605

▽京都アスニー「会場案内」

- ・京都市営バス、京都バス
「丸太町七本松」下車すぐ
 - ・JR嵯峨野線「円町」下車、
丸太町通東へ徒歩10分程
- ※開催当日は連休で紅葉シーズン
京都市内混雑が予想されます、
余裕持って移動して頂ければ
幸いです。



↓↓参加申込書送付先（医ケアネット事務局）↓↓

FAX: 075-693-6605 Eメール: mcnet-info@mcnet.or.jp

『医療的ケア児者の24時間支援：特定（3号）研修の経験と課題・いかに拡散するか』出版記念シンポジウム……… <参加申込書> ※全てご記入ください

(フリガナ)

- * 申込者の氏名: _____
- * 申込者の職種: _____
- * 所属団体施設など: _____

* 申込者の連絡先

・住所 〒 _____

TEL _____

FAX _____

* 会員・非会員 （どちらかに○印をお願いします。）

* 申込締切日：2014年11月20日（木）

※ただし定員になり次第締め切ります

※FAXとEメールのみでの申込受付とします。



主催：NPO法人医療的ケアネット

〒601-8382 京都府京都市南区吉祥院石原上川原町21番地 TEL.075-693-6604 FAX.075-693-6605